

Common diseaseを究め、
緊急疾患をいち早く拾い上げよ。



日本赤十字社長崎原爆病院
2021年度採用 初期研修医募集

日本赤十字社長崎原爆病院は、
市中病院でしかできない研修に力を注いでいます

1. プライマリケアから2次救急
2. 柔軟なプログラム対応
3. 自由な雰囲気
4. 手技を積極的に施行
5. 他科との垣根が低い
6. スタッフは優しく、仕事がやりやすい

病院概要

Japanese Red Cross society 

病床数 (R2.4.1)	315床 (一般265床、包括ケア44床、HCU6床)
1日平均入院患者数	268.3名 (平均在院日数: 11.8日)
1日平均外来患者数	501名
職員数	744名 (正職員: 513名、嘱託職員: 51名、臨時職員: 180名)
臨床研修指導医数	41名 (指導医講習会受講済医師数)
プライマリケア連合会認定医	4名
研修医	17名 (基幹型1年次6名、2年次6名、協力型5名)

診療科 (21診療科)

内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ科、糖尿病・内分泌代謝内科、外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、放射線治療科、麻酔科、歯科口腔外科、病理診断科、緩和ケア内科、リハビリテーション科

(2020年4月調べ)

研修カリキュラム(例)

原爆病院基幹型 (1例)																										
年	1年次													2年次												
ターム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
週	~4	~8	~12	~16	~20	~24	~28	~32	~36	~40	~44	~48	~52	~56	~60	~64	~68	~72	~76	~80	~84	~88	~92	~96	~100	~104
研修分野	内科					救急			外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	選択科目												
救急部門：熊本赤十字病院、福岡赤十字病院																										
小児科：長崎大学病院																										
産婦人科：長崎大学病院																										
精神科：長崎大学病院、道ノ尾病院																										
地域医療：対馬、奈留、富江、上五島、日赤諫早																										
長崎大学病院協力型たすきがけコース (1例)																										
年	1年次													2年次												
ターム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
週	~4	~8	~12	~16	~20	~24	~28	~32	~36	~40	~44	~48	~52	~56	~60	~64	~68	~72	~76	~80	~84	~88	~92	~96	~100	~104
研修分野	長崎大学病院													内科			放射線科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	麻酔科	外科					
内科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科などから選択可能																										

研修カリキュラム(例)

Japanese Red Cross society 

厚生労働省が定める研修プログラム(必修)

- 内科:24週間
- 救急:12週間
- 外科:4週間
- 小児科:4週間
- 産婦人科:4週間
- 精神科:4週間
- 地域医療研修:4週間

当院で定めている必修科目

- 麻酔科:4週間
(上記の救急研修の12週間のうち、4週間を麻酔科で研修することとしています。)

このプログラムをより効率的に研修出来る様に当院では研修医本人の希望に応じて柔軟なプログラムの対応を行っています。

将来の専門分野にもスムーズに移行することが出来ます。

※当院には救急科、小児科、産科、精神科がありません。

これらの科の研修は、長崎大学病院や道ノ尾病院などの関連病院協力のもと、研修を受けられる環境を整備しています。

救急科については、熊本赤十字病院救急科で2ヶ月間研修をおこないます。

また、2020年度からは福岡赤十字病院救急科での研修も開始します。(人数制限あり)

※地域医療は地域病院だけでなく、長崎県の地域特性を活かし、離島での研修もできる準備をしています。

※日本赤十字社の活動として、救護活動や救急法研修、韓国にて行われる在韓被爆者検診など幅広い活動を行えます。

当院の特徴

Japanese Red Cross society 

- ・医療人としての基本的な姿勢・態度を身につけることを目標としており、チーム医療の実践に不可欠な**症例呈示と討論**ができます。
- ・**輪番救急日の救急患者搬送数長崎市内上位**を誇り、一次二次救急を豊富に研修できる環境にあります。
- ・**救急・プライマリケアの基本的な診療能力**（態度・知識・技能）を身につけることができます。
- ・多業種との連携が極めて良く**チーム医療の重要性**が理解できます。各種委員会（医療安全・院内感染・NSTなど）、嚥下回診、緩和医療回診への参加、**学会発表、論文作成**、BLS,ACLSへの参加など**教育研修**も充実しています。

これまでの研修医出身大学（例）

長崎大学、佐賀大学、川崎医科大学、大分大学、東京医科大学



当院の救急

Japanese Red Cross society 

原爆病院では4日に1度の割合で長崎市の救急当番に当たっており、救急医療の中核を担っています。

輪番当直日は多数の患者さんが受診するため、当直者が一睡もできないこともあります。当直翌朝から帰れるシステムとなっています。（2019年度8月シフト制導入）

内科は上級1名、研修医2名、外科は上級医1名、研修医1名で診察、内科・外科フリーで入る研修医も1名います。

Walk in から救急車まで大変ですが、救急・プライマリケアを豊富に研修できる環境にあります。

必ず、上級医のフィードバックが入ります。問診、身体診察、鑑別診断、検査項目、撮影項目etc.

あなたの臨床能力は、間違いなく上達していきます。この経験は、3年目以降、あなたにとって力強い味方となることでしょう。

2019年度救急外来	4,866名
------------	--------

時間外救急外来受診数（科別）

内科	2643名	泌尿器科	94名
整形外科	771名	耳鼻科	50名
外科	718名	婦人科	2名 ほか

2019年度 救急車搬送患者数	2,119名/年・内CPA	25名
-----------------	---------------	-----

最近の例

救急外来患者（2019年12月31日）	総数65名、救急車搬送19名、入院16名
---------------------	----------------------

救急外来患者（2020年1月4日）	総数70名、救急車搬送16名、入院19名
-------------------	----------------------



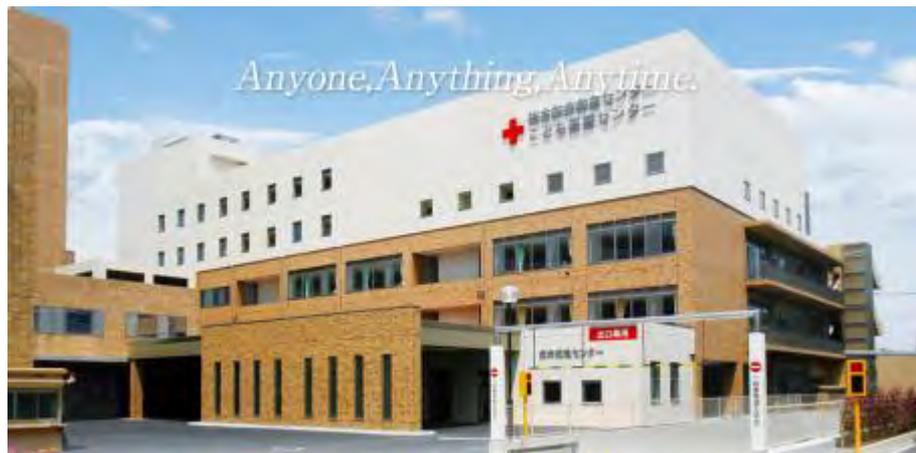
熊本県ドクターヘリ基地病院
熊本赤十字病院
JAPANESE RED CROSS KUMMOTO HOSPITAL

総合救命救急センター

Japanese Red Cross society +



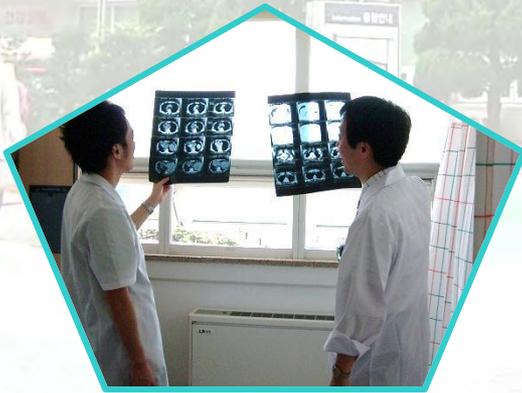
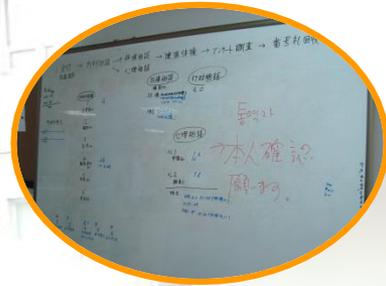
年間6万人を受け入れる北米型ERで3次救急を学べます



～ 災害救護活動（東日本大震災救護班）～



在韓被爆者檢診



救護班研修



日赤スポーツ大会…

Japanese Red Cross society +



当院では
色んなイベントを
やっています





(賞金を勝ち取る為)
仲間と共に全力で演じきる！！

※互助会主催の忘年会。勿論、夏には納涼会
(ビアパーティー)があります

(賞金を勝ち取る為)ソフ
トバレーに全力を尽くし！

※互助会主催のソフトバレーボール
大会



来年は私達と一緒に
全力を尽くしてみませんか？

Japanese Red Cross society +



日赤の活動に全力で
参加したり

※5月に行われる赤十字フェスタ



歓迎会・懇親会・忘年会・新
年会に全力で参加します

※昨年の研修医歓迎会(医局)

